

週報

国際ロータリーテーマ

人類に奉仕する
ロータリー

Vol.50 第2438回例会

2017.3.2

今年度会長テーマ

ありがとう50周年！ひとり・ひとりが主人公

■司会：
中丸例会運営委員長



■会長挨拶・会務報告 金子会長

皆さま方のお一人お一人の力を結集して素晴らしい50周年が出来たと思います。改めて厚く御礼申し上げます。昨日の理事役員会のご報告をさせていただきます。2月の収支明細は菱沼事務局より報告があり承認されました。宜野湾ロータリーとの懇親会は野澤委員長よりご報告がありました。東村山市緑を守る市民協議会の会金は従前通り3万円になりました。5月29・30日の親睦旅行を行います。理事会の後、長寿を祝う会を行いました。



■国歌：君が代
■合唱：ロータリーソング
「奉仕の理想」
◆ソングリーダー：
野澤(秀)会員



■お客様紹介：
當麻パスト会長



■幹事報告 岩原クラブ管理委員長



- 青少年奉仕委員会：在京・地区青少年奉仕包括成果発表会の案内について
- ロータリー財団委員会→
當麻地区委員長 昼食会の案内について
- ガバナー事務所：第22回国際ロータリー日本青少年交換研究会・米子会議の案内
- ガバナー事務所→カウンセラー樺澤会員
米山関連スケジュール(暫定)について
- ガバナー事務所：今年度ロータリー公共広告掲載に関するクラブHP充実のお願い
- 国際ロータリー日本事務局：
2017年3月ロータリーレート 1ドル=116円
- 東京東大和ロータリークラブ：TRC合同例会点鐘時間の訂正について 16:30→16:00
- 東京福生ロータリークラブ：第6回現・次年度合同多摩分区連絡会の案内について

■出席報告 野澤(厚)会員

- 会員数：29名
- 欠席：3名
- 本日の出席者：25名
- 出席率：89.29%
- 前々回出席率(修正後)：
100%



■例会日／毎週木曜日 12:30～13:30

■例会場／八坂神社 社務所

〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／岩原 隆

■事務所／〒189-0013

東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL 042-393-7500 FAX 042-395-1166

ニコニコBOX

森田会員



■ご結婚祝月：
當麻会員・大仁田会員

■会員誕生祝月：
隅屋会員

■令夫人誕生祝月：
戸澤会員・相羽会員
石山会員・大仁田会員



◆水野地区R財団委員長：
本日は卓話でお世話になります。

◆宜野湾RC会員一同：
(2/23分)東京東村山RC様、創立50周年誠にありがとうございます。

◆金子会長・岩原副幹事：
水野パストガバナー、本日の卓話楽しみにしておりました。先週の50周年式典、やり遂げた充実感で皆さんが一つになれた式典だったと思います。

◆隅屋会員：昨夜ご招待戴き嬉しかったです。米寿を迎えられるよう努力します。

◆嶋田会員：昨夜はお祝いありがとう。水野パストガバナー、東京オリンピックも近づいてきます。お身体お気をつけて。

◆野澤(秀)会員：50周年お疲れ様でした。部外御来賓の方々にロータリーに対して高い評価をいただきました。また宜野湾RCの皆様より多大なるニコニコをいただきました。ありがとうございました。

◆山本会員：パストガバナー本日の卓話よろしくお願ひ致します。皆様のご協力で50周年が無事終わることが出来ました。感謝です。

◆樺澤会員：水野様遠路ありがとうございます。永年在籍・長寿のお祝いとありがとうございます。

◆戸澤会員：先週の式典、宜野湾RCと一日観光、皆様のご協力で無事終わりました。

◆野崎会員：水野パストガバナーようこそ。本日の卓話よろしくお願ひします。

◆野村会員：お久しぶりです。本日の卓話ありがとうございます。

◆中丸会員：パストガバナー、遠路卓話においでくださりありがとうございます。50周年皆様お疲れ様でした。

◆菱沼事務局：50周年という貴重な瞬間に立ち会う事ができ、皆様に感謝です。これからもご指導の程よろしくお願ひ致します。

●合計：174,000円 ●累計：1,069,476円



ビアちゃんお小遣い贈呈



春になって暖かくなって梅も咲いて桜ももうすぐで楽しみです。最近ベジタリアンになれてうれしいです。イエイ!!水野パストガバナーが教えた日本語「ほんまっでっか!!」

委員長報告

■戸澤50周年副実行委員長：

50周年みんなの力で上手くいったと思います。宜野湾とも沢山友好で出来たと思います。



■清水ゴルフ部長：

4月26日(水)狭山ゴルフで親睦ゴルフを行います。



卓話

■卓話者紹介：
當麻プログラム委員長

今日の卓話は水野パストガバナー・地区の財団委員長です。お忙しい方でこういう話を聞ける機会がないので是非共とお願ひしました。



■卓話者：
東京RC 水野正人
パストガバナー

「東京大会レガシー」

ポール・ハリスによって設立されたロータリーが115周年となり、日本ロータリーが100周年を迎える2020



年には又、東京オリンピック・パラリンピックも開催されます。

世界に余多ある奉仕団体でその設立趣旨から職業奉仕を謳っているのはロータリーだけです。弁護士ポール・ハリスは20世紀初頭、経済発展が著しいシカゴで余りに道徳観のない業者が多いことに失望し、信頼のおける仲間を集め相互に取引するグループをつくりました。お互いの事務所をローテーションで昼食を共にしながら自己研鑽を積むようにし、そこからロータリークラブと呼称するようになったそうです。即ちロータリーから職業奉仕を抜けば一般の奉仕団体と何ら変わり無くロータリーのユニーク性が失われるのです。

会員は高い職業道徳を持ち高潔な取引をしつつ、社会の健全な発展に奉仕をする事を目的としました。昨年の規定審議会では減少する会員を増やすために生業やその経験を持たぬ人でも会員資格を与えても良いと規定が変更されましたが、ロータリーの根源は生業を持つ人が高い倫理観で職業奉仕をすることでした。特に日本ロータリーは職業奉仕の模範として、西洋のWin-Win（売り手・買い手良し）から日本特有の三方良し（売り手良し、買い手良し、世間良し）を職業奉仕の理念として世界に広げてゆく事が大切だと思います。

わたしたちの奉仕は一丁目一番地ですが、その前にもっと大事な奉仕は私達みんなが自分の健康を守るという事です。わたしたちがロータリーで色んな活動をしようとしても健康を害したらどうしようもないです。わたしたちは健康を守らなければならない。ロータリーは奉仕団体です。その奉仕は皆さんが自分の生業を高い道徳観あるいは倫理観でしっかり全うする事、これが職業奉仕です。

一方、紀元前776年から1200年間、古代オリンピックが4年に一度途切れることなく開催された秘訣は競技会を挟んで3か月間はどのような争いも休戦する決め事があり、それに感動したピエール・ド・クーベルタンは「五輪大会を通じて人類の繁栄と世界の平和を希求する一大教育活動」とオリンピック運動を定義しました。

2020年東京大会の開催理念は2つあります。一つは世界の人々と感動、夢、元気、勇気を共有する安全・安心・確実で世界の模範となる大会を開催する事です。二つ目はオリンピックレガシーと呼ばれる2020年以降素晴らしく健全な社会を構築できる有形・無形のレガシーを残す事です。

有形遺産とはスポーツ、文化を継続的に振興可能な施設、パラリンピックを機会にバリアフリーの構築、環境施設や安全を確保できる警備施設を始め、社会を健全にする多くの仕組みや設備などです。

特に重要なのは無形遺産と言われる文化、教育、環境、国際交流、ボランティアリズム、観光そしてニュー・ビジネスと呼ばれる新しい形態の職業の創造です。時代は変わり、今まで存在したビジネスの需要がなくなり消滅する反面、今までのビジネスに特に人

工知能に代表されるハイテクノロジーや健康、環境を掛け合わせることで新しい需要を創造することも出来るのです。

2020年が間近に迫り、日本ロータリー100周年に向けて長期の委員会が設置され、2020以降の日本ロータリーのビジョン、組織そして2020年にはどのような具体的なプログラムや祭典を実施するかなどが討議されています。

変化しつつある国際社会の中、東京大会を開催する日本で2020日本ロータリー100周年を機に、今後どのように継続的に日本社会・日本ロータリーを発展させるか。それはロータリアン一人一人の超私の奉仕に向けた情熱によるものと思います。

私は何かをやる時は喜んでやろうと言う事を自分の生きざまにしています。みんなどうせなんかやるのだったら喜んでやろうと言う事でやって頂ければ大変にありがたいです。これから東京東村山ロータリークラブがますます発展されることを祈念して卓話を終わります。

■お礼：金子会長

含蓄のあるロータリーそのものでないお話も含めて本当にありがとうございました。



■閉会点鐘：金子会長